

<p>出会い ふれあい 学びあい</p> <h1 style="font-size: 48px;">わかつき</h1>	<p>第89号 (平成28年8月15日)</p> <p>発行 市立若槻公民館 長野市若槻東条505-1 電話・FAX / 295-3355 メール wakatsuki-ph@at.wakwak.com</p>	<p>(7月1日現在) 若槻地区</p> <p>8,123世帯 男 9,654 人 女 10,495 人 計 20,149 人</p>
---	--	---

長野周辺は過去の変動の痕跡のあつまり

— 前期三登山講座より —

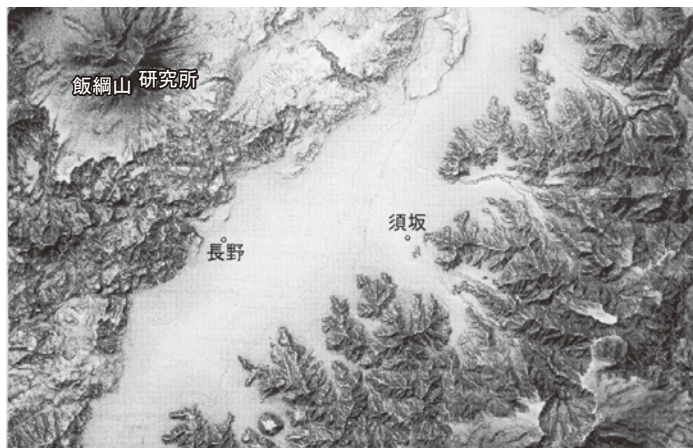
里山の自然 ～長野周辺北部の地勢～より



長野盆地の地勢を説明する富樫氏

6月22日(水) 講師、環境保全研究所専門研究員富樫均氏が、信州における地質と地形の中で、大地の形には必ず意味があり、災害における素因と誘因に関連づけて講演されました。内容の概略は、◎長野地方と須坂地方は地質が違い地震のおき方も違います。○長野盆地西縁に活断層がありこの断層

にそって地震被害が起きています。(例、神城地震) ○今後30年位、震度5強以上の確率は長野県全域で26%以上ですが、超大規模、善光寺地震クラスの確率は、0.002%。ほとんど起きません。○自然の恵みと災害は表裏一体、災害の素因と要因を見極め賢く暮らす事等でした。



長野盆地周辺の地形と地質 講座資料より

さしす梅漬けの実演 郷土食を健康に活かす

6月8日(水) 講師料理研究家横山タカ子氏が「郷土食を活かす」の講座で、作り方を実演されました。梅、焼酎、砂糖、塩、酢を使ったこの梅漬けから、さしす梅汁ができます。手作りの調味料となり、いろいろな料理に活かせます。健康で長寿のために、横山氏が発案したさしす梅汁の良さをお話いただきました。



さしす梅漬けができます 横山タカ子氏

松代をたずねて

5月25日(水)、午前中は真田宝物館、真田邸、文武学校を見学。真田丸人気のため、ガイドさんのすぐ近くでようやく説明が聞こえる程の賑わいでした。午後は、松代に、はじめてあんずを植えた豊姫の霊屋がある恵明寺、そこから思索の道を散策。普段訪れた事のない松代を歩きました。



恵明寺探訪

後期三登山講座一覧表

後期三登山講座は、9月14日(水)午前9時受付から受付です。9月28日(水)に開講します。7回の内容を紹介いたします。詳細は回覧をご覧ください。

講座	月日	時間	内容予定	講師紹介
1	9/28(水)	13:30~15:30	鳥の物語	山岸 哲氏 山階鳥類研究所 名誉所長
2	10/12(水)	8:30~16:50	初秋の北信濃めぐり	飯山寺巡り案内人、 ナウマン像博物館 説明人
3	10/26(水)	13:30~15:30	庭木の手入れと その方法	有澤二三男氏 樹木医
4	11/9(水)	13:30~15:30	写真を楽しむ	会津 正治氏 二科会会員
5	11/30(水)	13:30~15:30	つれづれ散歩道	武田 徹氏 つれづれ遊学舎主宰
6	12/14(水)	13:30~15:30	冬の健康法	脇坂れい子氏 体操教室指導員
7	1/18(水)	13:30~15:30	俳句の世界	玉城 司氏 近世俳諧研究者

みとやま — 変わりつつある若槻

若槻地域で変化が大きいのは北部幹線(サンロード)と東豊線周辺である。浅川付近からサンロードまでは公園やアパート、宅地などに開発された。

サンロード北側の徳間小学校北西部一帯の宅地化は80区画余りと大きく、本格的建設はこの秋からとしている。

檀田、徳間、若槻東条などでは10戸ほどの宅地化がたちこちで進んでいる。この結果は地区の配布物数にも反映していた。

若槻団地は45年前に造成された団地で、1戸の面積が約330㎡(100坪)と広がった。ここでも空き家問題が発生した。しかし高く売れなかった。そこで2分割して売買する方式が生まれた。これによって融資が受け易くなり、人口増加にもつながっている。(館報編集委員 山上)